

時代の潮流を踏まえた産業の新しい発展

拡 IR(統合型リゾート)の誘致 2億3,187万円
国への区域認定申請を行うまでに必要な業務を実施し、地域の特性を生かしたIRの実現をめざします。

2024 IR 開業をめざします!

経済波及効果等の見込み(県内)	
IR来場者数	約400万人/年
建設投資額	約2,800億円
経済波及効果(運営等)	約3,000億円/年
雇用創出効果(運営等)	約2万人

新 小型ロケット射場誘致による県産業の活性化 21億円

宇宙ビジネスを成長分野と捉え、小型ロケット射場の誘致とその効果を最大化するための取組を推進します。

経済波及効果は、10年間で
670億円を見込む



データ利活用推進プロジェクト 6,576万円

日本のデータ利活用拠点をめざし、産学官の連携によりデータ利活用を推進し、行政課題の解決や県内企業の競争力を強化します。

3 いのちを守る

自然災害への備え

台風災害からの早期復旧 18億9,736万円
昨年、相次いで接近した台風により被災した地域や事業者の1日も早い復旧をめざします。

新 「和歌山県防災ナビ」の機能拡充 5,060万円

県独自の「和歌山県防災ナビ」に河川水位や土砂災害危険度等の情報をリアルタイムで表示する機能を追加します。



建物の倒壊による犠牲者ゼロの推進 1億8,206万円
建物の倒壊から命を守るため、耐震診断から改修に至るまで全国トップレベルの支援を引き続き実施します。

総合的な洪水対策の推進 54億434万円
集中豪雨や台風による水害等の被害軽減を図るため、県内主要河川の整備や国営総合農地防災事業による対策を推進します。

津波から『逃げ切る!』支援対策プログラムの実行 32億8,070万円

津波から住民の命を救い犠牲者をゼロとするため、2024年度までに全ての津波避難困難地域の解消をめざし、避難路、津波避難タワーの整備、河川・海岸、港湾・漁港の堤防の強化対策などを計画的に実施します。

拡 土砂災害対策の推進 51億3,452万円

土砂災害警戒区域等の早期指定や区域内の住宅改修支援など、土砂災害から県民の命を守るための取組を推進します。

新 災害時医療対策の強化 6,296万円

地震や津波等の災害時に県民の命を守るため、「わかやま医療情報ネット」を改修し、県のホームページで受診可能な医療機関を案内するとともに、病院への非常用電源の整備を支援します。

新 防災ヘリコプター等の夜間運航体制強化 2,106万円

防災ヘリコプター等の夜間運航体制を強化するため、ヘリポートに可搬型照明設備を整備します。



新 災害時における人工衛星・ドローンの活用 2,337万円

大規模災害発生時に的確かつ迅速な応急対応を図るため、人工衛星や無人航空機(ドローン)を活用した取組を推進します。



2 しごとを創る

県内企業の成長力強化

拡 和歌山IoT等導入促進プロジェクト 673万円

県内産業の人手不足への対応と生産性革命の早期実現を図るため、IoT等先端技術にかかる知識・技能の習得に必要な環境整備を推進します。

新 ICT企業誘致推進

企業立地促進対策助成13.7億円の内数

ICTオフィスの整備を支援する奨励金や補助制度を新設し、民間事業者によるオフィスの整備を推進することで、ICT企業のさらなる誘致と集積を図ります。

拡 地方創生に資する「仕事・移住支援の強化」

1億4,382万円

人口減少・東京一極集中に伴う人手不足の解消や、増大・多様化する地域課題の解決を図るため、東京23区からの移住や地域課題解決型の起業を支援する新たな補助制度を創設します。

観光の振興

拡 観光周遊拡大・長期滞在化戦略 1億968万円

世界遺産登録15周年記念事業の実施や、観光客の嗜好に応じた多様な和歌山の魅力を発信する「水の国、わかやま。」等の取組を充実させ、周遊拡大・長期滞在化を推進します。

世界遺産登録15周年特別周遊

高野・熊野・吉野に伊勢を含めた四大聖地巡礼特別キャンペーンや県内周遊キャンペーンを実施し、長期滞在化を促進

「水の国、わかやま。」

体験メニューの開発や内容の充実に取り組み、水にまつわる観光スポットの周遊を促進

「わかやま歴史物語」

歴史・文化に、地域ならではの魅力を盛り込んだ「100の旅モデル」を広く発信するとともに、スタンプラリーで観光スポットの周遊を促進

拡 サイクリング王国わかやま 2億2,214万円

海、山、川の大自然の魅力を満喫できる全長約800kmのサイクリング環境を充実するためのルートの直線化・専用化を推進するとともに、その無限大の楽しみ方と魅力を「WAKAYAMA 8∞」として国内外に発信します。

農林水産業の振興

拡 次世代野菜花き産地パワーアップ 1億9,900万円

高い生産性が特徴のオランダ農業をモデルとした新技術の導入や災害に強い施設園芸用ハウスの整備等、生産から流通、販売までの取組を総合的に支援します。

拡 日本一の果樹産地づくり 1億1,624万円

産地と高級百貨店等マーケットが連携し、戦略品種の早期産地化や輸出専用産地の育成、生産対策強化への取組を総合的に支援します。

新 林業の担い手対策と森林整備の推進 1億3,270万円

森林環境譲与税(仮称)を活用して、森林の適切な管理を図るため、最新技術を導入し、担い手対策を強化するとともに、森林整備等を行う市町村を支援します。また紀の国森づくり税を活用して、危険度が高まる集落周辺の森林を整備します。

拡 次代につなぐ水産業の活性化 4,015万円

漁業の担い手育成等を推進する『次代につなぐ漁村づくり』、小規模市場からの水産物集約と市場機能を強化する『産地市場の拠点化』に向けた取組を支援します。

拡 インバウンド観光の推進 2億544万円

海外の有望市場へのプロモーションの強化やおもてなし力向上に向けた受入体制の充実、医療観光の推進など、外国人観光客のさらなる誘客活動を推進します。



拡 クルーズ客船の寄港促進 3億4,184万円

大型クルーズ客船に対応した港湾整備を着実に進めるとともに、和歌山県クルーズ振興協議会による外航クルーズ客船の誘致活動を実施します。



8月寄港予定
ダイヤモンド・プリンセス
(旅客定員 3,247人)

新 キャッシュレス化の推進 6,326万円

企業の生産性向上とインバウンド消費の拡大を図るため、県内全域・あらゆるシーンにおいてキャッシュレス化を短期集中的に推進します。